

高齢者が、生活と医療・介護の間をスムーズに行き来する。そのための地域包括ケア病棟です。



知念 功 × 金子 亜紀乃
ちねん いさお かねこ あきの

最近、「地域包括ケア病棟」という言葉をよく耳にするようになりました。その成り立ちや役割について、今年2月に開設した大道中央病院地域包括ケア病棟に勤務する知念功医師と、社会福祉士の金子亜紀乃さんにお話しいただきました。

急性期と在宅の橋渡し役

金子 私が勤める医療法人陽心会大道中央病院は、今年2月に3階フロアを「地域包括ケア病棟」として開設しました。一般の方

にはあまり聞き慣れない名称だと思いますが、知念先生からご説明お願いします。
知念 ご存じのように、団塊の世代約800万人が75歳以上になる「2025年問題」というのがあります。5人に1人が後期高齢

難しいようであれば、入居施設の紹介などを通して支援してあげることが、この病棟の大きな役割だといえます。

“相談の場”としての地域包括ケア病棟

金子 医療法人陽心会は、外来部門であるメディカルプラザ大道中央やいくつかの病棟を持つ大道中央病院に加え、利用者の事情に合わせたさまざまな形の入居施設を提供しています。今回の病棟開設は法人内でのような位置づけになるとお考えですか。

知念 金子さんが指摘するように、私たちは入居者の生活スタイルに合わせたさまざまな入居施設をいくつも持っています。今回開設された地域包括ケア病棟は、それらを有機的につなぐ重要な役割を担うことになると思います。実際、当院2階の急性期病棟での治療を終え、継続治療や退院前の在宅復帰へ向けた環境整備のためにここに移ってくる方もいます。また、主に機能に特化して回復の手助けをする4・5階の回復期リハビリ病棟である程度の指導を終えたあとに、在宅復帰を目的に移ってくる方もいます。それとは逆に、入居施設を利用中に体調を崩し、ここに来る方もいます。高度急性期の治療を行う病院への紹介も行っていますので、その方に応じた施設を紹介する“窓口”としての機能を有しているということです。

金子 確かにこの病棟が開設されてから、より患者さんやご家族のことを考えながら関わられるようになったと実感しています。ところで、知念先生は病状のことのみならず、患者さまの生活に関する相談にも細か

く対応しているように見えます。特に意識はされているのですか。

知念 病棟の特性もあると思いますよ。ただ、医師なら皆さんそうだと思いますが、私も患者さんが理解しやすいように、分かりやすく具体的に伝えるように意識しています。こちらの言うことをきちんと聞いてくれているように見えても、あとで「何でしたっけ」と返されることも多いので。いずれにせよ、この病棟の業務というのは医療だけで完結するものではありません。病気をもちながら生活をしていく方の支援になりますので、ご本人を全人的にとらえるための仕組み作りや人材が必要です。私たち医師は医療の立場から、金子さんのような社会福祉士の方は医療と介護、福祉をつなげる立場からそれぞれ支えていくことになります。お互いの連携がとても重要です。

金子 先ほども申し上げましたが、私たちはいろんな施設を持っていますので、お困りの方がいらっしゃったらぜひご相談いただきたいですね。何らかの手助けはできるはず。この病棟はそういった“相談の場”でもあると思うので、小さなことでもいいのでぜひお声をかけてほしいですね。

知念 地域包括ケア病棟は、地域完結型医療を目指す「地域包括ケアシステム」を担う病棟です。地域で高齢者が健康で自分らしく生活できることを支えるためのこのシステムは、介護・医療・予防という専門的なサービスに加え、その前提となる住まい・生活支援・福祉サービスが相互に連携して在宅での生活を支えています。これからの社会を見据えたシステムであり病棟でもありますので、スタッフ一同が力を合わせて地域

者という、かつてない高齢化社会の到来ということですね。それに伴って医療費が増大し、より多くの介護サービス施設が必要になります。その予想を基にして、平成26年度の診療改定から位置づけられた新しい病棟です。高齢者は体の機能低下や疾患を持ちながら、住み慣れた地域で医療・介護を受けて生活しています。したがって、生活の場と医療・介護の場を高齢者が必要に応じてスムーズに行き来できるようにすることで、その生活を支えるのが役目です。その中で中心的な役割を担うのが、地域包括ケア病棟ということになります。急性期病棟は治療に特化した病棟なので必要な医療は提供しますが、治療後すぐに在宅に復帰できるとは限りません。ですから、この病棟は急性期と在宅の橋渡し役として、今後さらに必要とされるものになります。

金子 その役割はどういったものでしょう。知念 まず在宅時に病状が急に悪化したときに入院できること（Ⅱサブアキュート）。それから、手術を要する疾患や心筋梗塞などを扱う急性期の状態から、引き続き入院治療が必要な場合に入院できること（Ⅱボストアキュート）。そして、病気で入院してきた方に対し、退院後の生活を支える制度の利用や福祉につながる在宅復帰の支援。

福祉の向上につなげていきたいですね。

金子 大変勉強になりました。本日はありがとうございました。

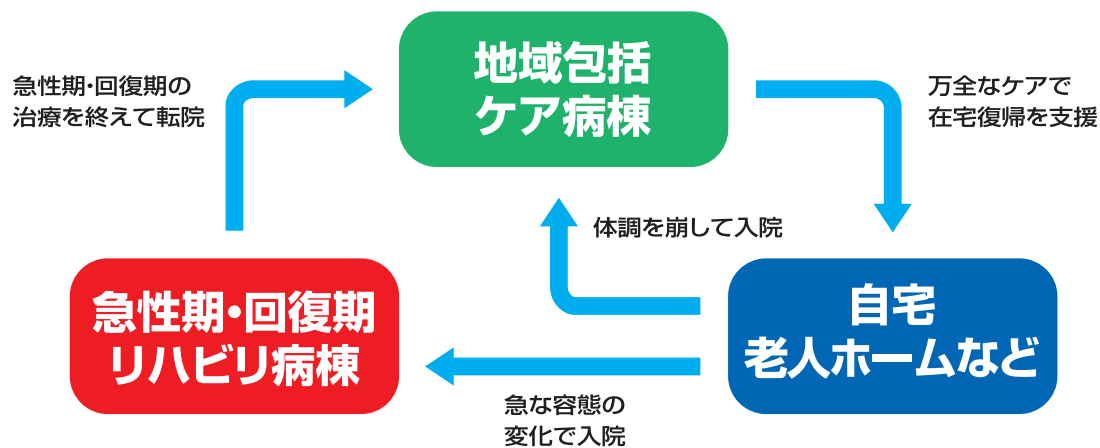
知念 こちらこそありがとうございました。

これらの3つが、地域包括ケア病棟の主な役割になります。

金子 具体的にどのような方が対象になりますか。

知念 まず、急性期病棟での治療後に退院を目指したりリハビリテーションが必要な方。また、自宅や施設で療養中に肺炎や発熱、脱水・骨折・ケガなど、重症度の観点から急性期病棟よりもリハビリテーションを重視した入院加療が望ましい方。そして、自宅や施設などで療養中の方で誤嚥予防や日常生活動作（ADL）向上のためのリハビリテーションが必要な方が対象になります。そして病状が安定し次第、ご自宅や療養施設へと移っていただくことになります。ただし、入院日数は保険診療上、最大60日までとなっています。

金子 高齢の患者さんが多いことが原因の1つかもしれませんが、急性期病棟を退院された方がそのまま自宅に戻れるケースが少ないように思います。したがって、私たち社会福祉士がさまざまなサービスを使ってその方に合った入居施設を探したり、周辺の環境を整えたりしているのが現状ですね。知念 沖縄は共働きの世帯も多く、家庭の介護力にも限界があります。ですから、急性期治療を終えた患者さんが自宅に戻るのが



大道中央病院 那覇市安里1-1-37 TEL.098-869-0005(代) リハビリテーション部門 TEL.098-869-0050	医療法人 陽心会 理事長 高良 健	社会福祉法人 陽風会
メディカルプラザ大道中央 那覇市字大道123 TEL.098-886-0007(代) 一般内科部門 TEL.098-886-0115 循環器部門 TEL.098-886-5141 糖尿病部門 TEL.098-886-0115 人工透析部門 TEL.098-886-5151 検診部門 TEL.098-886-0078	那覇市地域包括支援センター 若狭 那覇市若狭2-1-10 TEL.098-863-1165	(提携)小規模多機能型ホーム 若狭 那覇市若狭3-4-10 TEL.098-951-0550 (提携)グループホーム 若狭の家 那覇市若狭3-4-10 TEL.098-951-0551 (提携)小規模多機能型ホーム 辻 那覇市辻1-6-25 TEL.098-951-0070 (提携)在宅総合ケアセンター 大道 那覇市安里381-1 TEL.098-885-0030 訪問介護事業所 那覇市字大道128 TEL.098-885-0033 ケアハウス 常夏の島 那覇市牧志3-8-10 TEL.098-951-0036 小規模多機能型ホーム 牧志 那覇市牧志3-8-10 TEL.098-951-0025 那覇市末吉老人福祉センター 那覇市首里末吉町2-14 TEL.098-886-3510 那覇市壺川老人福祉センター 那覇市壺川2-3-11 TEL.098-853-1139 那覇市辻老人憩の家 那覇市辻2-14-1 TEL.098-864-0580
介護老人保健施設 やすらぎの里 那覇市安里3-1-57 TEL.098-869-0030	(提携)福祉用具貸与・販売事業所 那覇市字大道128 TEL.098-885-0100	(提携)デイサービスセンター 若狭海岸 那覇市若狭1-21-1 TEL.098-941-0110 (提携)デイサービスセンター 大道 那覇市字大道127 TEL.098-886-0066 (提携)有料老人ホーム 大道中央 那覇市字大道127 TEL.098-886-0061 (提携)デイサービスセンター 若狭 那覇市若狭3-5-17 TEL.098-869-6122 (提携)有料老人ホーム 若狭 那覇市若狭3-5-17 TEL.098-869-0087 (提携)有料老人ホーム 若狭別館 那覇市若狭2-5-12 TEL.098-863-3320
グループホーム たかまーみの家 那覇市字大道94-3 TEL.098-887-0081	(提携)有料老人ホーム 健寿の杜 那覇市安里3-1-47 TEL.098-941-0070	
小規模多機能型ホーム 大道 那覇市字大道94-3 TEL.098-885-0018	(提携)有料老人ホーム 松風邸 那覇市辻2-10-14 TEL.098-869-8557	
グループホーム 大道が丘 那覇市字大道94-3 TEL.098-885-0036	(提携)ヒルズガーデン那覇 那覇市字松川20-1 TEL.098-885-0300	
小規模多機能型ホーム 三原 那覇市三原2-8-10 TEL.098-840-0027	(提携)デイサービスセンター 松川 那覇市字松川20-1 TEL.098-885-0300	